連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室

TEL:03-5253-8111 内線42354

アドレス: http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成26年2月4日

リコール届出番号	3 2 9 4	リコール開始	î日	平	成26年2月5日	
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳	弘之			3:お客様相談室 90-819	
不具合の部位 (部品名)	前照灯 (電球用電気配線)					
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前照灯において、電球用電気配線の接続端子部の許容温度に余裕がないため、電球側の端子の熱により、当該電気配線の端子勘合力が低下することがある。そのため、そのまま使用を続けると、エンジンの振動等により前照灯がちらつくことがあり、最悪の場合、当該端子部が導通不良を起こし、前照灯が不灯となるおそれがある。					
改善措置の内容	全車両、電球用電気配線を対策品と交換する。なお、EBL-RN24Jは当該電気配線の対策品を装着するために、周辺部品も交換及び追加する。					
不具合件数	3 3 件	事故のを	有無		なし	
発見の動機	市場からの情報による。					
自動車使用者及び自動車分 解整備事業者に周知させる ための措置	・使用者:ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく(車台番号打刻位置付近)にNo. 3 2 9 4 の ステッカーを貼付する。					

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリア ル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
ヤマハ	EBL-RN24J	「YZF-R1」	RN24J-000013~RN24J-001613 平成21年5月13日~平成25年7月10日	1, 595台	
	JBK-SG20J	「マシ゛ェスティYP250」	SG20J-016834~SG20J-019713 平成24年1月9日~平成25年7月4日	2,880台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年5月13日~平成25年7月10日	(計4,475台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。